



◆20世紀を文化で飾る

染付柘榴文皿（市陶器商家資料館）

●特集

## 「人生80年時代」 を生きる

主な内容

パブリックインフォメーション…… P 2	お年寄りと子どものページ…… P12
特集 人生80年時代を生きる…… P 4	スポーツ…… P13
みんなの広場…… P 8	くらしのチャンネル…… P14
シリーズ伊万里学…… P10	お便り…… P16

# 伊万里市議会議員補欠選挙

## 投票日 10月17日(日)



# あなたの一票を大切に

## 今回こそ、真に明るく正しい選挙を

10月17日は、伊万里市議会議員補欠選挙の投票日です。

私たちは、7月に行われた衆議院議員総選挙での選挙違反事件の反省に立って、今回の補欠選挙では真に明るく正しい選挙に努めなければなりません。

そのためには、政治家や候補者はもちろんのこと、私たちは権者ひとりひとりの自覚と決断が非常に大切です。

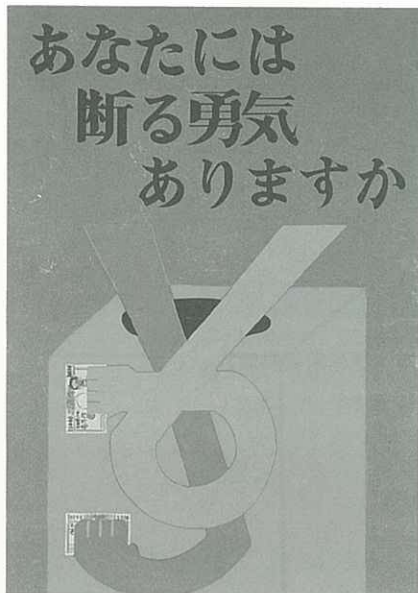
例えば、これまで行われていた候補者の地区推薦や町区長会推薦という方式は、区長（駐在員）が中心となってその推薦要請を受け入れ、特定の候補者を地区の総意として推薦するというものですが、これは駐在員の地位を利用した選挙運動の色合いが強く、公職選挙法に触れる行為です。

また、選挙事務所で行われる炊き出しについては、運動員だけでなく陣中見舞いに来た人にもまで食事や酒、菓子などの飲食物を提供している事務所が見受けられ、これは明らかな選挙違反行為です。

地区推薦や炊き出しのほか、次の事項も禁止されていますので、候補者や有権者は十分に留意する必要があります。

- 告示前の個々面接、電話での運動、個別訪問、買収、供応
- 事務所開きの文書通知
- 立候補予定者の退職あいさつ状の送付

このような選挙違反行為をなくし、有権者が自由な意思で大切な一票を行使できる選挙を実現するため市民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。



①今年度の明るい選挙啓発ポスター作品で最優秀に選ばれた国見中3年の西口ひろみさんの作品。中学生の目から金権選挙が批評されています。

## 国民年金は納め続けたい でも失業で、病気で、災害で…

国民年金制度では、20歳～60歳までの40年間、保険料を納めることが義務づけられています。

しかし、この長い年月の間には、病気で働けない、失業して収入がない、災害で大きな被害を受けたなど、どうしても保険料を納めることができない場合があります。

このような場合のため、国民年金制度には一定の条件が整え

ば1年間、保険料の納付を免除する制度があります。

また、保険料の納付免除を受けた場合でも、経済的に余裕ができた場合は、10年前までさかのぼって保険料の全部もしくは一部を追納することができます。

国民年金保険料の免除と追納については、市民課年金係までお気軽にご相談ください。

(☎23)2111 内線220)

## 二里小に夜間照明施設完成

二里小学校の夜間照明施設が完成し、9月2日、市や地元関係者など30人が出席して点灯式が行われました。

夜間照明施設は、市の総合計画に基づいて地区ごとに年次の

に設置し、二里小は市内では10番目の照明施設になります。

8個の投光機が付いた照明4基があり、総事業費1846万円をかけて完成しました。

10月1日から正式に使用できるようになり、使用期間は毎年4月1日から

11月30日まで、使用期間は日没から午後9時半まで、使用料は30分に付き500円です。

使用予約は二里公民館まで使用料を添えてお申し込みください。

(☎23)3024)

夜間照明の試運転で、早速ナイター試合



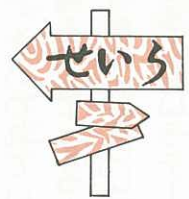
## 中国・大連の公務研修生 高冬梅さん帰国



「ありがとうございます。では言い尽くせません。本当に親切にしてくださいました。この体験を生かし、伊万里と大連の友好交流に全力を尽くしたい」と上手な日本語で話す高冬梅さん(28)。去年10月から公務研修生として市国際交流室に勤務した高さんが、1年間の研修を終え、10月2日、帰国することになりました。高さんは、市役所で行政の仕組みを学ぶかたわら、中国訪日団との通訳や国際交流イベントへの参加、そして今年の2月から7月までは中国語教室の講師などを務めました。

帰国後は、港や空港で輸出入の貿易管理を行う大連港湾管理委員会に復職します。

最後に「好きになった食べ物は何?」の質問に「大連にない刺身と焼肉」と笑って答えました。



北海道地震の震源地奥尻島沖を捜査した「しんかい2000」と支援母船「なつしま」が伊万里港に寄港し、市民の大歓迎を受けた。

日本丸は昭和60年に寄港したので8年ぶりの港のセレモニーとなった。

「なつしま」は日本丸より小さいが、搭載している有人潜水調査船「しんかい2000」と無人調査船ドルフィン3Kは海洋調査においては世界に冠たる日本の科学の粋を集めたもので九州での2番目の寄港は感嘆のほかほかはない。

今回は特に、「しんかい2000」の所属する海洋科学技術センターの石塚真理事長さんにもおいでいただき、寄港のことから子供スケッチ展の表彰までご配慮を賜った。

また、「しんかい2000」運航チームの段野洲興司令さんにはVTRやスライドを使いながら「深海からのメッセージ」という講演をいただき、何しろ未知の世界のことだけ

に参加者はわくわくした感動で聞かれたことと思う。

また、「なつしま」の石田貞夫船長さんは、伊万里港は初めての港だったので寄港前に勉強させてもらい「天然の良港」と認識しておられたそうだが、来てみると予想よりほかに上回る良港で世界にもあまりないほどで、港に入るやまず安堵感を得たと何度も激賞された。

夏休みの最後に近く、晴天に恵まれて運動会なども各所であつていたので「なつしま」乗船見学を心配したが、見学者は3000人を数え九州では1番目に寄港した別府市より多かったと聞いて安心した。

今回の「なつしま」の寄港でおいでいただいた方は立派な方ばかりだったので、今後の交流をぜひお願いしたいと思っていたら、沿岸海域有効活用事業で市町村に援助できるとのことであり、その実現に努力し、あわせて日本の南西方面には調査船の基地がないので、伊万里港をサブ基地でもいいと考えている。

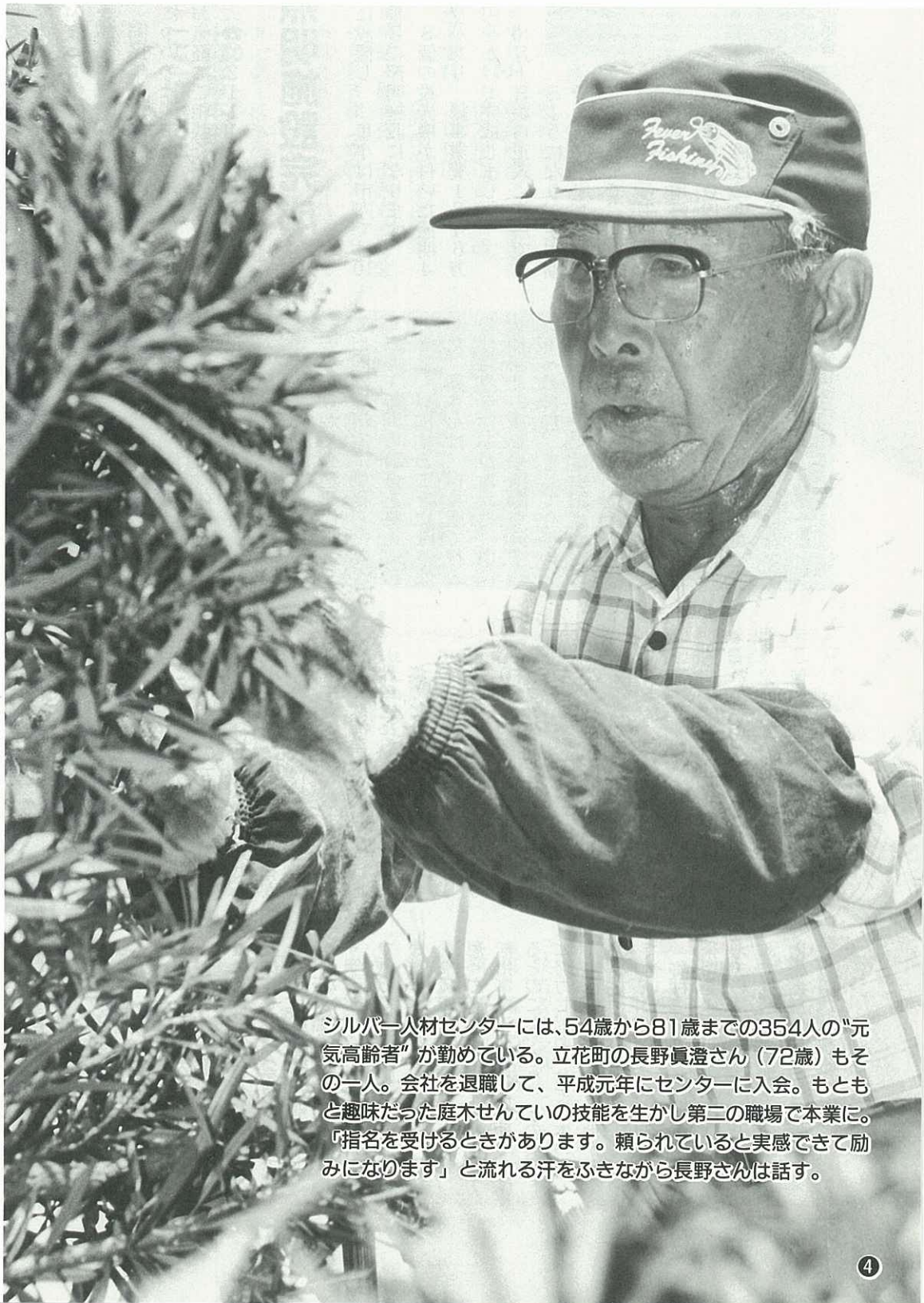
名村造船所はあり、海洋技術開発には市も熱心に取り組んでいるので、そのことも含めて推進し、伊万里港の未来に備えたい。

(竹内)

生きがい・健康・経済設計

# 人生80年時代を生きる

日本人の平均寿命は年々伸びて、今や「人生80年時代」といわれています。平成4年の平均寿命は女性82歳、男性76歳。定年退職を60歳とするに残りの人生は約20年あります。この第二の人生をいかに有意義に暮らしていくかは、大きな問題です。今回は「人生80年時代を生きる」というテーマで、生きがい、健康、そして老後のための経済設計について考えたいと思います。



シルバー人材センターには、54歳から81歳までの354人の“元気高齢者”が勤めている。立花町の長野真澄さん（72歳）もその一人。会社を退職して、平成元年にセンターに入会。もともと趣味だった庭木せんていの技能を生かし第二の職場で本業に。「指名を受けるときがあります。頼られていると実感できて励みになります」と流れる汗をふきながら長野さんは話す。



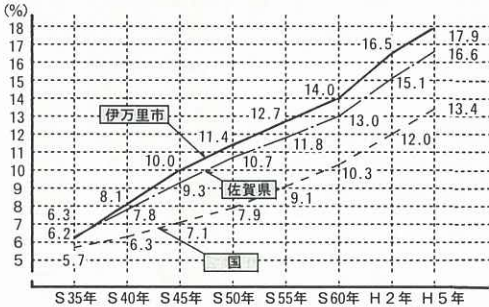
老人福祉大会

# 伊万里市は長寿のまち、65歳以上は1万9355人 「生きがい」と「健康づくり」がこれからのカギ

平成5年4月末の伊万里市の人口は6万925人で、そのうち65歳以上人口は1万9355人（17.9%）、そして75歳以上人口は4386人（7.2%）で、総人口に占める65歳以上人口の割合は国、県よりも高く、伊万里市は長寿のまちといえることができます（左上図）。

また、9月7日に佐賀県が発した県内長寿番付によれば、県内での100歳以上の長寿者は（9月末までの予定者を含む）は74人で、伊万里市は佐賀市の13人に次いで8人と、県内市町村では2番目に長寿者が多いまことなっています。

総人口に占める65歳以上人口の割合



地区別の65歳以上人口

(単位 人口=人)

地区名	総人口	65歳以上人口等		
		人口	率	順位
伊万里	7,232	1,190	16.5%	①
牧 島	1,825	346	19.0%	⑥
大 坪	12,207	1,566	12.8%	⑫
大 川内	2,786	604	21.7%	④
黒 川	3,754	678	18.1%	⑧
波 多津	3,250	649	20.0%	⑤
南 波多	3,321	610	18.4%	⑦
大 川	3,495	812	23.2%	①
松 浦	3,259	711	21.8%	②
二 里	5,986	1,028	17.2%	⑩
東 山代	6,509	1,149	17.7%	⑨
山 代	7,301	1,592	21.8%	②
計	60,925	10,935	17.9%	-

(資料：平成5年4月末現在住民基本台帳人口)

## 老人保健福祉計画を策定中

このような長寿化社会のなかで何よりも大切なことは、人生に「生きがい」をもち、生きていくことの満足感を味わいながら健康に暮らすということです。このため市では、平成2年度から市民フオーラムや高齢者ワipro教室、巡回スポーツ教室などの「生きがいと健康づくり事業」を進めてきました。現在は、高齢者に対する保健・福祉サービスをさらに充実させるための「老人保健福祉計画」を関係者と協議しながら策定しています。

## 高齢者ニーズ調査結果から

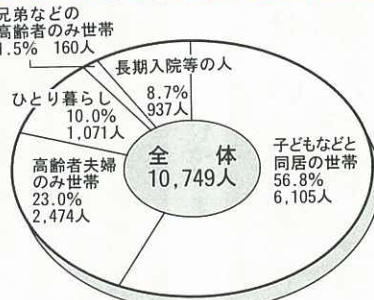
あなたの生きがいは？

働くこと

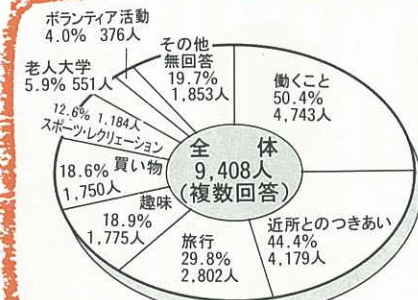
今後したいことは？

旅行

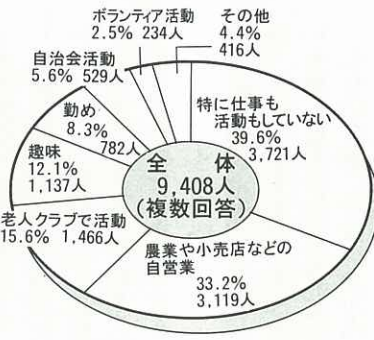
① 家族の状況は？



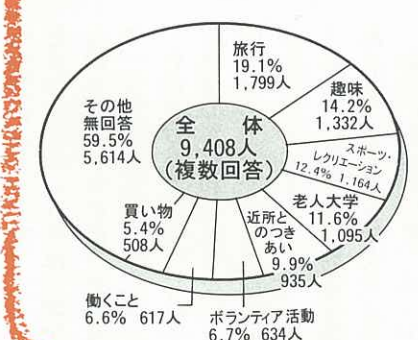
③ あなたの生きがいは？



② どんな活動をしていますか？



④ 今後したいことは？



老人保健福祉計画策定のため、市内の65歳以上を対象に「ニーズ調査」を行いました。

- 調査時期 平成4年9月
- 対象者数 1万749人
- 回答者数 9810人

# 生きがい でも、求めみつけるもの

「生きがい」を辞書で引いてみると「生きるだけのねうち。生きていく幸福・利益」とあります。

「生きがい」を辞書で引いてみると「生きるだけのねうち。生きていく幸福・利益」とあります。

生きていくことにねうちがあり、生きていくことの幸福を感じるような生きかた、そんな生きかたが「生きがい」のある生活というものでしょう。

でも、「生きがい」は十人十色です。社会に役に立つことをする、家族と和気あいあいに暮らす、趣味を楽しむ、元気なうちに

は働きたいなど、人によって「生きがい」は異なります。

しかし、「生きがい」には共通していることがあります。それは、「求めみつけるもの」ということです。昔から「生きがい」や「幸福」はむこうからやってくるものではなく、こちらから努力してつかまえるものといわれています。

「生きがい」を真剣に求めて努力をする人と、他力本願的に頼ろうとする人では大きな開きが出てきます。

## 生きがい事業も活発化

「生きがい」を求める多くの高齢者のため、市内各地区で生きがい事業が行われています。

各町では高齢者大学や伊万里塾などが開かれ、市単位では市民フォーラムや伊万里学ゼミナールなどが開かれています。

高齢者巡回スポーツ教室では、軽スポーツ「ペタンク」の普及が図られています。

シルバー人材センターでは、仕事を求める高齢者のための活発な事業が行われています。

波多津東小の運動会。高齢者の出場種目も増え、スポーツも生きがいの一つとなっています。



「生きがいと創造の家」で毎週木曜日に開かれている陶芸教室。会員28人で、生涯の趣味にしたと女性11人も参加しています。



## 高齢者リーダーを派遣

市は、平成3年度から「高齢者リーダー活用事業」を行っています。これは、高齢者のなかから長年培ってきた豊富な知識や技能・経験を有する人を高齢者リーダーとして登録し、指導要請に応じて派遣するものです。

現在、民踊や園芸、楽器、薬草、健康、書道など27人の高齢者リーダーを登録しています。

各団体などでリーダーを要請したい場合は、事前にリーダーと連絡をとり、各町公民館にある派遣申請書を提出してください。詳しくは、市高齢社会対策室まで(☎2111内線260)

## 時間を忘れて ヒョウタン工芸



松浦町宿分 久保田 勇さん(68)

新聞でヒョウタン工芸のことを知って、私も始めました。もう、15年にもなります。

家の畑で、豆ヒョウタンやアメリカヒョウタンなど、いろいろな種類のヒョウタンを栽培

新聞でヒョウタン工芸のことを知って、私も始めました。もう、15年にもなります。

家の畑で、豆ヒョウタンやアメリカヒョウタンなど、いろいろな種類のヒョウタンを栽培

していますが、5年ほど前からヒョウタンに絵をかいたり、数種類の塗装をしたりして色の具合を楽しんでいます。

農業のかたわら趣味でしていますので、一つの作品を作るのに何日もかかります。調子にのれば夜中まで時間を忘れて作ることもしばしばです。

地元の元旦祭には、50〜60個のお守りヒョウタンを作って参拜者に差し上げています。自分にとっての楽しみと、続けていきたいと思っています。

## せいら塾で 学んでいます



大川内町市村 小野 交子さん(65)

縁で、今年から始まった「せいら塾」の塾生になりました。

「せいら塾」では、大川内町の歴史などを学んでいます。

大川内町に住んで40年以上にもなりますが、知らないことがたくさんあることに驚いています。

学校の教師を38年間勤め、昭和59年3月に退職しました。

そのあと、大川内町の婦人会役員になりましたが、昨年公民館で開かれた生涯学習講習会を婦人会で受講したのが

学校の教師を38年間勤め、昭和59年3月に退職しました。

そのあと、大川内町の婦人会役員になりましたが、昨年公民館で開かれた生涯学習講習会を婦人会で受講したのが

# 健康

## 高齢者の7割が有病者 年に1〜2回は健診を

高齢者の幸せの上位を占めるのは、心身の健康です。

しかし、日本医大の故村地穂二教授は、健康と自覚している高齢者を健康診断したときに、7割以上が何らかの病気をもっていることを発見して、学者の注目を集めました。

このようなことから、高齢者が自分の健康状態を知るためには健康診断が一番といえます。

市保健センターでは、40歳以上の人を対象に基本健康診査や胃がん検診、子宮がん検診、乳がん検診を行っています（子宮がん検診は30歳以上）。



④各町の公民館で行われる住民総合健診の結果説明会。健診結果をもとに、佐賀医大の医師による講演会や個別相談、血圧測定などが行われています。

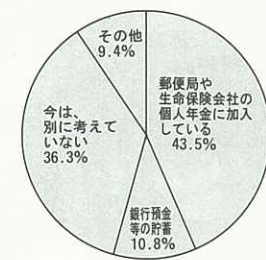
- 尿病教室、さわやかヘルシー教室、地区ごとの健康相談なども行っていますので、自分の健康状態に合わせて受診するよう努めてください。
- **簡単な自己チェック法**
- 朝起きたとき頭が重く、すっきりしない。ねむい。
- 目が疲れて視力が落ちる。
- 排せつが滞る。
- 腹の一部に鈍痛が続く。
- しこり物が急に変わる。酒タバコがまずくなる。
- 考えたり、体を動かすのがおっくうになる。
- 貧血に気づく。
- 顔色がさえない。どす黒い。

# 経済設計

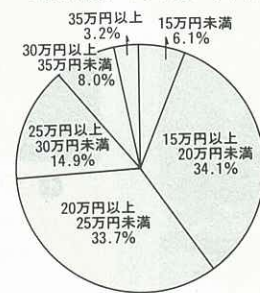
## 豊かな老後のためには 確かな経済設計が大切

### 国民年金アンケート結果

■年金以外の老後の備えはどんな方法ですか？



■老後の生活費は夫婦2人で、最低月額いくらと思いますか？



佐賀県国民年金福祉協会は、老後の生活などについての意識を調査するため、今年3月に伊万里市民の被保険者（20歳以上）を対象に国民年金のアンケート調査を行いました。

調査対象者2634人に対し、2589人から回答があり、その結果（抜粋）は、上のグラフのとおりです。

まず、年金以外の老後の備えについては、半数以上の人が個人年金など何らかの備えを考えていることが分かります。

次に、老後の夫婦2人の最低生活費については、月額15万円以上25万円未満が必要という人

が全体の67.8%を占め、豊かな老後生活をおくるためには相当な資金がいることが分かります。老後の経済的支えのひとつとして大きな役割を果している年金は、20年後には年金受給者数が今の1.5倍に増え、1人の年金受給者を3人の保険料でまかなう計算になるといわれています。

国も対策をたてて努力していますが、老後の生活がすべて満たされることは期待できないようです。

それだけに、老後の経済設計はしっかりとて、できるかぎり自分の力で生活できる方法をこうじることが大切です。豊かな老後は、経済が確立してこそ真に実りあるものとなるのです。

「くりり事業」に指定を受け、その基本計画を現在策定中です。また、要援護高齢者等に対する平成11年度までの対応を図る「伊万里市高齢者保健福祉計画」も現在策定中です。

この二つの計画は今年度中にまとめることにしています。これらの二つの計画により、21世紀に向けた本市の高齢社会対策の方向が定まり、明るい長寿社会建設の大きな礎となるものと期待しています。

## 明るい長寿社会建設のための計画書を策定中

市高齢社会対策室

室長 副島信男(59)



日本は今、世界一の長寿国になり、高齢化は世界に例がない速さで進展しています。特に、伊万里市は、国や県の高齢化より著しい状況ですので、さまざまな施策に積極的に取り組んでいます。

三代目がふれ合って交流を図り、生きがいや健康、さらには福祉づくりを進める町づくりを目指した「モデル長寿村建設事業」は、今年度、厚生省の事業である「ふるさと21健康長寿のまちづ

# みんなの広場

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所広報係へご連絡ください(☎2111・内線207)。



## ⑤ 海洋調査船「なつしま」伊万里寄港(8月28日) 潜水調査船「しんかい2000」

北海道南西沖地震の震源地奥尻島沖で活躍中の潜水調査船「しんかい2000」を搭載した支援母船「なつしま」が、伊万里港に入港しました。船内の一般公開や海中ロボットの展示、スケッチ大会、物産展などが開かれ、3000人の市民が歓迎と見学に訪れました。

## ⑥ 中学生が伊万里の未来を語る(8月29日)

2020年の伊万里について、市内の中学生代表18人と竹内市長が意見交換しあう「ユースサミット'93」が、市民センターで開かれました。このサミットは、青年会議所が開いたもので、中学生からは環境問題などについて活発な意見が出されました。



## ⑦ 「伊万里トントン祭り」新曲発表会(9月12日)

「伊万里トントン祭り」の新曲発表会が、市民会館で開かれ、伊万里学園高校3年の岩永佳子さんが800人を前に若さあふれる歌声を披露しました。この歌は、松浦町の松尾節二さんが作詞をし、「浪曲子守唄」で知られる越純平さんが作曲したものです。

## ⑧ 市消防本部で消防団夏季点検(8月22日)

市消防団の夏季点検が消防本部で行われ、市内12分団から974人の団員と60台の車両が参加しました。この日は朝からの雨のため式典は本部の車庫内で実施。小型ポンプ操法の競技も行われ、各分団の代表は1か月かけて訓練した成果を発揮しました。



## ⑨ 男性のための料理講座が開講(9月11日)

市内の男性だけを対象にした料理講座が市民センターで開かれ、22人が成人病予防の料理にチャレンジしました。この料理講座は、県栄養士会伊万里支部が開いたものです。



## わが家のアルバム



井手 由未華ちゃん(41か月)  
★一彦・恵智子さんの長女  
★南波多町原屋敷

お父さんとお母さんが結婚して8年目に生まれたんだって。みんな「目に入れても痛くない」って言うけど、わたし意味がわかんない。今日はいとこの運動会の応援に行ったけど、わたしもはやくみんなと走りたいな。

あかあさんからひとこ



子どもはあきらめていたころだったので、いまだに信じられません。幸いとても健康なのでこのまま丈夫に育ててほしいと思います。

## ほほえ美せん

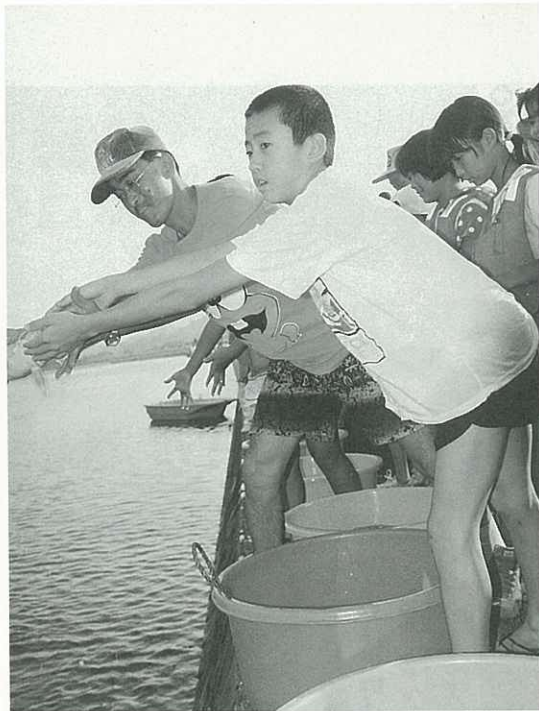


木下 直さん(20歳)  
★南波多町大曲(射手座・A型)

伊万里・有田地区農業共済組合に勤めて3年目の直さん。職場で一番若いけれど、先輩たちが雰囲気明るくしてくれるのでとても楽しいそうです。趣味は、コンサートで音楽を聴くこと。特に松任谷由美のファンで福岡でのコンサートには必ず出かけるとか。

家事は大好きで何でも手伝い、特に料理が得意。最近ではお花や書道も習い始め、良妻賢母を目指しているそうです。

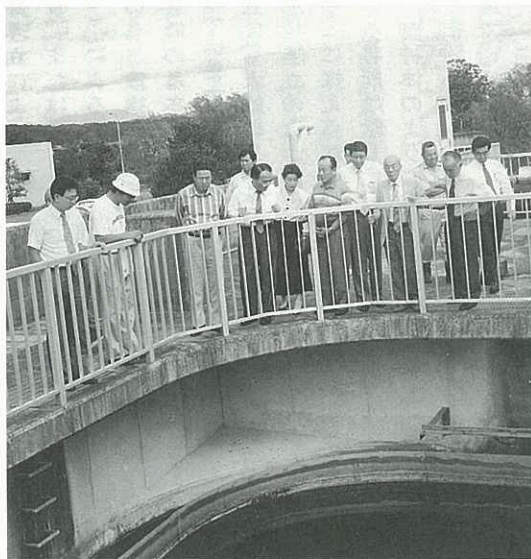
➡有田川カワニバルで鯉の放流とイカダ大会(8月28日)  
「第1回有田川カワニバル」が二里小前の有田川河畔で行われました。このイベントは「三里町をなんとかしよう会」が、町の活性化と有田川の環境回復をテーマに開いたもので、鯉の放流やイカダコンクール、花火大会などが行なわれました。



➡「一日船長・海上保安官」が海難事故防止パトロール(9月16日)

市内の女性3人が「一日船長・一日海上保安官」になり、巡視艇「にじくも」で伊万里湾内を巡回して海難事故防止を呼びかけました。この行事は、唐津海上保安部が毎年行っているものです。

➡下水道施設見学会で下水道促進PR(9月9日)  
9月10日の「全国下水道促進デー」を前に、下水道の役割と重要性を認識してもらおうと、浄化センターの施設見学会が行われました。この日は、伊万里の川と海を愛する会の会員など15人が下水道の仕組みを学びました。



# 大川を学び地域の輪を広げよう

前回からは、各地区で伊万里学を実践するため市内4町に開設された伊万里塾の紹介をしています。第一回は黒川塾を紹介しましたが、今回は大川町で設けられた本立塾について実行委員会より紹介させていただきます。

住みたい県、住みたい町、という提唱があるように、世間の関心は「モノ」から「ココロ」に移ってきたように思います。地方の知恵を掘り起こし、これに新しい光を与え、地域の活

力を見いだす好機を迎えているのではないのでしょうか。そこで、大川町では、伊万里学を地域で実践しようとして今年度から本立塾(ほんりゅうじゅく)を設けました。



◎第2回目講義で大川町の地理や地誌などについて学ぶ本立塾のみなさん

塾の名は論語の「本(もと)立ちて道生(な)る」という教えによります。すべて根本が立たないと道は自然にできるといいます。私たちの町では、明治4年に儒学者草場船山を招いて子弟教育の塾を開いています。大川小の前身ですが、これを「本立堂」といいました。その伝統を復活させたものです。本立塾の塾生は30名で、大川町に住む学習意欲が盛んな老若男女が参加しています。第一回の塾を8月27日に開き、市郷土研究

# 本立塾

会員・下平恒男さんから大川町民固有の天領意識などについて講義を受けました。第2回は、9月8日。同会員の原口静雄さんによる大川町の地理と地誌についての講義。そして第3回は9月29日で、前大川農協長宮本岩見さんが産業面から見た本町の歴史について話されました。いずれも好評で、塾生は熱心に聴き入っていました。

次回10月は現地研修です。江戸後期の儒学者広瀬淡窓が開いた日田市の「咸宜園(かんぎんえん)」跡を探訪することにしています。

第4回の講義は、町果実農協の元組合長田代正義さんの「大川ナシの歴史」が予定され、最終回は町区長会長の小川末吉さんが、町の未来像や人づくりについて話されます。

塾生に感想を求めますと、72歳の女性は「お話に聴き入るうちに年を忘れた」といい、58歳の男性は「せつかくの塾なのに男性や若い人が少ないのが残念だ」とのことでした。

より多くの町民に塾の趣旨を理解してもらい、地域づくりの輪を大きく広げたいものです。

## 郷土の民俗芸能シリーズ⑦

# 郷土の文化財

## 府招の浮立

佐賀県が誇る舞浮立く

南波多町府招地区に伝承されている舞浮立(踊浮立)が府招浮立です。

毎年10月10日に地区の氏神、愛宕権現社の祭りに、五穀豊穡を感謝して奉納されています。

演目は、「御神」「三番」による神迎え、「猿廻し」や「銭太鼓」のような様々な舞浮立による神遊び、「鬼」または「詰(ムスビ)」による神送り、という3段構成で、神事芸能の基本をよくとどめています。

多くの浮立に、太鼓は欠かせませんが、府招浮立のように太鼓が舞処の中心に据えられ、神聖視されている芸能は珍しく、特に、バチが御神体のように取り扱われる「御神」のバチ渡しの儀式は厳粛で、府招浮立だけ



にみられる独特の所作です。市内で、最も多くの演目を残している貴重な浮立であり、佐賀県西部でも代表的な浮立として、昭和43年(1968年)に佐賀県重要無形民俗文化財に指定されています。

## 市内各地で伊万里讃歌を歌う会

# 12月19日へ向けてハツスル練習

伊万里の歴史、ロマン、未来への希望を歌い上げた交響組曲「伊万里讃歌」を、12月19日の「ふるさと伊万里を歌う会」で歌おうと、7月から市内各地で熱心な練習が行われています。

「伊万里讃歌を歌う会」の会員300人が北部（黒川・波多津）、中部（旧伊万里町）、東部（大川・松浦・南波多、西部（二里・東山代・山代）の4支部に

分かれて練習しているものです。

最初は歌えなかった会員も、

今では楽譜なしで歌えるようになり、ハーモニーの響きもよくなったとのこと。今月からは、

いよいよ本番へ向けて伊万里讃歌の作曲者・田村洋先生が直接

指導されることになっています。

「歌う会」は12月19日、午後2時から市民センターで開かれます。どうぞ、ご期待ください。

指導されることになっています。

# 教

# 養

# の

# 秋

## 女性文化教養講座に90人

## 学習の主役もやっぱり女性!?

昨年に引き続き2回目となる女性文化教養講座が9月8日、中央公民館でスタートしました。

この講座は、学習を通じて心豊かな女性の生き方を学んでもらおうと、市内在住の女性に参加を呼びかけたものです。

講座には定員40人の2倍を超える90人が参加。会場は超満員で女性の学習意欲の高さが伺われました。



黒川小で伊万里讃歌を練習する黒川町の歌う会のみなさん

早速、第1回目の講座が行われ、佐賀女子短大教授の野口和子さんが「自分のしあわせづくり」と題して講演。家庭や大学での生活体験から得た自分の人生訓について分かりやすく講話され、参加者はメモを片手に熱心に聴き入っていました。

この女性文化教養講座は、2月まで10回のコースで開かれることになっています。

この女性文化教養講座は、2月まで10回のコースで開かれることになっています。

この女性文化教養講座は、2月まで10回のコースで開かれることになっています。

## みんなで考えよう同和教育

No.89

### 幸せを求めて③

### 同和问题解決のための家庭の役割

このコーナーは、隔月のシリーズで掲載しています。これを手がかりに、家庭で同和教育について話し合ってみましょう

身体に障害をもった友達に対する態度でも、その障害や困難な条件にもめげず、一生懸命生きていく姿に、尊敬のまなこを向ける親と、軽視のまなこを向ける親とでは、正反対の教育になるのです。

また、親が家庭内で女性差別を平気でしていると「差別を許す」ような子どもとして、育っていくでしょう。

### 授業参観や学習会、親も学ぶ姿勢を

したがって、差別のない社会にするには、親が温かい家庭を築き、子どもが学校でどんな学習をしているかを正しく知ることが大切です。

そのためには授業参観への出席をはじめ、同和问题についての学習会や講演会、研修会などに進んで参加することが非常に重要です。

例えば、「あの子と友達になっただけじゃない」といった、親の不用意なひと言は、子どもに知らず知らずのうちに、偏見や差別の心をうえつける結果になり、また、子どもの純真な友情の芽をつみとるにもなります。

常に子どもとともに学ぶ姿勢を持ち、子どもが学校で学んできたことを否定したり、間違っていた考えを押しついたりしないようにすることが大切です。

女性文化教養講座で熱心に講義を聴く受講者のみなさん



# お年寄りと 子ども ページ

## 黒川町の山口タカさん

### 105歳の笑顔でおもてなし

「敬老の日」を間近に控えた9月6日、竹内市長は、市内に住む男女それぞれの最高齢者を訪問し、記念品の羽根布団などを贈って長寿を祝いました。

女性は、黒川町椿原の山口タカさんで、県内でも2番目の長寿者です。明治21年8月20日生まれで、現在105歳です。

この日も、朝食に栗おこわのおにぎりを2個食べられたそうで、想像できないくらいにとっても健康です。

今年で連続七回目となる市長の訪問に元気な笑顔でこたえ、市長がバナナの皮をむいて差し出す



市長訪問に笑顔でこたえる山口タカさん



とおいしそうに食べられました。男性は、原田三治郎さんで、明治29年6月18日生まれの97歳です。現在、特別養護老人ホーム「長生園」に入園中ですが、園内一の元氣者といわれるくらいに達者ぶりを発揮しています。

## 四季の詩

金銀の波引き寄せて紅葉宮

立花町 大川内 きよ子

残照にきらめき揺るる竹叢の

葉ずれやさしく秋の日暮るる

大坪町 田口 豊子



## 鳴石保育園児の西光苑訪問

### おじいちゃん おばあちゃん いつまでも元氣でね

鳴石保育園（高峰直子園長、47人の園児たちが、9月14日、近くにある「西光苑」の敬老会に参加しました。

園児たちは、入苑中の60人のおじいちゃんやおばあちゃんたちに、ピンポン球や千代紙でつくったお人形をプレゼント。そ

して、この日のために練習してきた2曲のおゆうぎを元氣いっぱい披露しました。

園児たちの訪問を楽しみに待っていたお年寄りは大喜びのようすで、盛んな拍手が沸きました。鳴石保育園は西光苑の行事にはいつも参加しています。

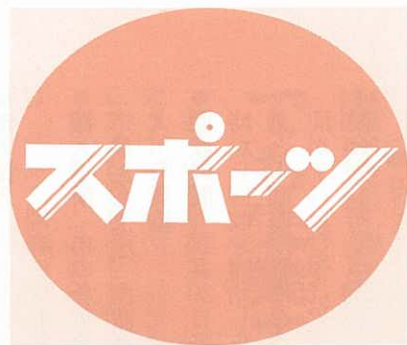


## 波多川小で「読みましよう集会」 夏休みの思い出をじょうずに発表

南波多町の波多川小学校（吉富伸克校長、88人）で、9月10日、「読みましよう集会」が開かれました。この集会は、みんなの前で自分のことをはっきりと話せるようになると、学期ごとに2回ほど開かれています。

この日は、全校児童が「夏休みのビッグニュース」などについて発表しました。宿題や家の手伝いをがんばったこと、家族旅行をしたことなど話題も豊富で、みんなによく分かるように話すことができました。校長先生からもほめてもらって、楽しい集会になりました。





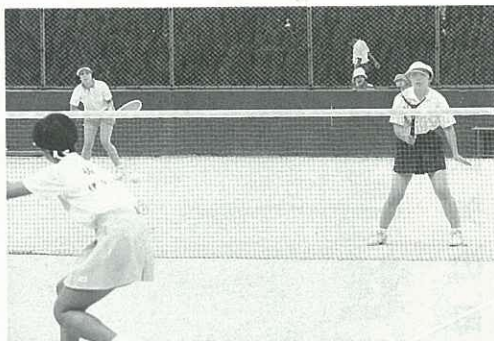
## 10月のスポーツ

- 6日(水)・7日(木)  
 ・市長旗争奪市民ゲートボール大会  
 8時半開会 国見台陸上競技場ほか
- 10日(日)  
 ・国見台陸上競技カーニバル  
 9時開会 国見台陸上競技場
- 17日(日)  
 ・市小学校陸上運動会  
 8時15分開会 国見台陸上競技場
- 31日(日)  
 ・第25回市民体育祭  
 9時開会 国見台陸上競技場
- 11月3日(水)  
 ・やってみゆーだ綱引き大会  
 9時開会 大川体育館
- 7日(日)  
 ・山代町民バレーボール大会  
 8時開会 山代東小

## 第2回ソフトテニス大会

### 市内の4ペア健闘、ベスト8進出

市ソフトテニス連盟(堀田和則会長 35人)主催の伊万里市会長杯争奪ソフトテニス大会が9月12日、国見台庭球場で開かれました。大会には、一般から高校生までの67組、134人が



参加して熱戦が繰り広げられました。市内からは、35チーム・70人が出場し、下平・小野組など4ペアが健闘。ベスト8まで進みましたが、準決勝進出はなりませんでした。(成績は次のとおり)

#### 〈男子一部〉

- 優勝 林・小山組(有田)  
 2位 乙成・七田組(武雄)  
 3位 中島・高田組(唐津)  
 " 佐伯・池田組(")

#### 〈男子二部〉

- 優勝 牧原・岩田組(唐津)  
 2位 桜井・中山組(")

#### 〈女子の部〉

- 優勝 岩部・内布組(唐津)  
 2位 吉田・中山組(西有田)  
 3位 佐藤・古川組(")  
 " 平山・岩下組(唐津)

## 全日本実年ソフト予選

### 市内チームは惜敗



熊本県八代市で10月2〜4日に開かれる全日本実年ソフトボール大会の県予選会が9月5日、12日の両日、国見台球技場で行われました。

市内からは、2チーム(大坪・波多津)が出場しましたが、惜しくも一回戦で敗れました。唐津さよ姫クラブが優勝を飾りました。

## 第11回正鶴会弓道大会

### 男子 橋口さん(伊万里市)5位入賞

伊万里正鶴会(平井満会長、30人)主催の弓道大会が9月19日、国見台弓道場で開かれました。今年には11回目になりますが、毎年市内外からの参加者も多く、遠くは長崎や大村から駆けつけた人もいてこれまで最高の101人が参加。さすがに日本古来の武道であり、作法にのっとりたきびきびした動作で弓を引き、伝統の重みを感じさせました。雑念を捨てた競技者から放たれた矢は、的に向かって勢いよく飛び、的に当たった時は鼓に似た音を出し、ピンと張り詰めた場内に響きわたりました。競技は、1回に矢を2本持つて立ち、それを5回繰り返し5立10射で行われました。男子の部で橋口直紹五段が見事5位入賞を果たしました。賞品には、伊万里焼や伊万里梨が贈られ、入賞者は大喜びのようでした。

上位の成績は次の通りです。

#### 〈男子の部〉

- 1位 大塚 巧(唐津市)  
 2位 三宅 淳天(江迎町)  
 3位 山本 篤史(諫早市)  
 4位 永尾 一博(山内町)  
 5位 橋口直紹(伊万里市)

#### 〈女子の部〉

- 1位 石川 恭子(長崎市)  
 2位 山田 陽子(")  
 3位 岡田 睦美(")  
 4位 松本 澄子(唐津市)  
 5位 稲垣 和子(佐賀市)



⑤左端が5位入賞の橋口直紹五段

## お知らせ

### 武田鉄矢の母 「武田イク」講演会

日時 11月13日(土)

12時半開演

場所 市民センター

文化ホール

入場料 3000円

申込・問合せ 市教育委員会  
社会教育課 (☎232111  
内線461) か各町公民館

### アルミ缶回収

缶の搬入 10月20日(水)の午  
前9時まで

搬入場所 市の各町公民館、  
市農協各支所、南波多農協、  
大川町農協

回収時間 10月20日の午前9  
時から回収を開始します。あ  
との回収順番になる所は時  
間がずれ込む場合があります。

問合せ 市民相談室  
(☎232111内線2226)

### '93郷土民俗芸能 フェスタinいまり

日時 11月7日(日)

12時半〜16時

会場 市民センター

文化ホール

出演 府招の浮立、黒川も  
っこ踊り、久原の大念仏、戸  
石川とらまわし

ゲスト 鹿島面浮立(県重文)

伊万里こども太鼓

入場料 300円

(高校生以下無料)

申込・問合せ 市教育委員会  
社会教育課 (☎232111  
内線463) か各町公民館へ

※入場券は、中央公民館、市民  
センターにもあります。

### 土地基本調査世帯調査 にご協力を

11月1日現在で、全国一斉に  
土地基本調査世帯調査が行われ  
ます。この調査は、市内では5  
14世帯を対象に土地の所有状  
況やその利用状況などを調査す  
るものです。調査結果は、宅地  
開発計画や土地利用計画などの  
土地政策に利用されます。

調査の対象となった世帯には  
調査員が調査票を持って伺い  
します。ご協力ください。

問合せ 市企画課  
(☎232111 内線405)

### 国民健康保険証が 新しくなりました

国民健康保険の旧保険証の有  
効期限が9月30日まででしたの  
で、新しい保険証を区長さんを  
通じて配布しました。

保険証が届いていないご家庭  
があれば、再点検をしますので  
お知らせください。

連絡先 市民課保険給付係

(☎232111 内線222)

### 高齢者の雇用を 促進しよう

10月は、「高齢者雇用促進月  
間」です。

職業安定所では、高齢者の  
継続雇用について理解を求め  
ることを目的に事業主を対象と  
した「高齢者継続雇用推進懇談  
会」を開きます。

日時 10月20日(水)

午前10時

午後1時

会場 JA伊万里市会館

問合せ ハローワーク伊万里  
(☎232131)

### シルバー人材センター 設立5周年記念作品展

伊万里市シルバー人材センタ  
ーは、設立5周年を記念してセ  
ンター事業啓発を目的とした作  
品展を開きます。会員による作

品のほか、幼児の図画作品も展  
示しておりますので、多数ご来  
場ください。

日時 10月15日〜17日

午前9時〜17時(17日は16時)

会場 市民センター

文化ギャラリー

出展種目 絵画、写真、書

工芸、手芸、盆栽等

問合せ (伊)伊万里市シルバ  
ー人材センター(☎233471)

### 労働保険適用促進月間 (10月1日〜31日)

10月は、「労働保険適用促進月  
間」です。

標語を『働くみんなのパート  
ナー 正しく手続 労働保険』  
と定め、労働保険未手続事業所  
に対する適用促進を図るため説  
明・相談会を開きます。

日時 10月15日(金)

午前10時〜午後3時

会場 ハローワーク伊万里

問合せ 伊万里労働基準監督  
署(☎234155) かハロー  
ワーク伊万里(☎232131)

### 消防スケッチ大会

日時 10月11日(月)振替休日  
午前9時〜12時

会場 市消防本部

対象 市内の小中学生

※画用紙は主催者で準備します。  
雨天の場合も行い、参加者全

員に参加賞があります。  
問合せ 市消防本部予防課  
(☎234311内線53)

### 消防設備士の 法定講習会

消防用設備等の工事または整  
備に関する講習が、佐賀市の県  
勤労者福祉会館で行われます。  
該当者は受講してください。

第1種 10月26日 9時〜

第2種 10月27日

第3種 10月28日

第4種 10月29日

第5種 11月1日

申込期間 10月1日〜15日

申込・問合せ 市消防本部予  
防課(☎234311)

### ぼしゅう

### 社会同和教育 中央研修講座

開講日時 11月24日、12月1  
日、7日、15日の4回で、時  
間は9時半〜12時

会場 中央公民館ほか

学習内容 ①身の回りの人権

②部落問題の歴史

③今日の差別問題

受講料 無料

申込締切 11月15日(月)

申込・問合せ 市社会教育課  
(☎232111 内線461)

## 10月の市民センター行事

### 市民会館

- 17日(日) 14時と19時 (指定席 4000円 自由席 3000円)  
松居直美ショー
- 18日(月) 12時 無料  
文化講演会(講師 俵孝太郎)
- 25日(月) 13時半 伊高生  
高校観劇会 空間演技「風の墓」
- 31日(日) 14時 700円  
子供映画「キョンシー・ミッキー・マウス・仮面ライダー」

### 市民センター

- 3日(日) 15時 無料  
伊万里陶青会「うつわDE茶・茶・茶」シンポジウム
- 8日(金) 13時 無料  
高齢化社会に関する市民フォーラム
- 8日(金) 18時半 500円  
せいらナムの会 文化講演会
- 10日(日) 10時 無料  
文化連盟 民謡菊の会発表会
- 11日(月) 13時 無料  
エレクトーン・オータムコンサート
- 31日(日) 18時半  
A席2000円  
B席1500円  
文化庁移動芸術祭 寄席芸能



## 10月の市民相談

会場：市民相談室10時～15時  
無料・秘密厳守

- 法律 7.21(木)
- 社会保険 1.8.15.22.29(金)
- 交通事故 12.26(火)
- 行政 20(水)
- 人権 5.19(火)
- 身障者 25(月)
- 青少年 28(木)
- 消費生活 4.12.18.25(月)
- 女性就業 6.13.20.27(水)
- 心配ごと 7.14.21.28(木)

※住宅相談は、7日と21日(木)の午後1時から4時まで市役所市民ロビーで行います。

※毎年10月1日から7日までは「法の日」週間です。

## 国民健康保険税等 収納嘱託員

- 業務内容 国民健康保険税等の収納
- 採用人員 1人
- 申込期限 10月12日(月)
- 提出書類 ①履歴書②身元保証書③納税証明書④運転免許証の写
- 問合先 市税務課徴税対策室 (☎2111内線235)

## 楽しいフープ入門講座

- 市民センターのカルチャーター入門講座の一つとして「楽しいフープ入門講座」を開きます。
- 対象 市内外の人、20人
- 日時 11～1月の毎週火曜日、午後1時半～3時半まで
- 参加費 3か月で3000円
- 申込期限 10月15日(金)
- 申込・問合先 市民センター (☎23911)

## 世界・焔の博覧会 マスケットマーク

※1月から水墨画入門講座を開きますので、お楽しみに。

佐賀県は、平成8年に伊万里有田地区などを会場に開く「世界・焔の博覧会」を親しみやすく、身近なものとするためのイメージシンボルとなるマスケットマークを募集します。

- 応募資格 プロ、アマを問わずどなたでも応募できます。
- 応募規定 B5判の白地ケント紙又は画用紙を使用し、色は自由とし、未発表作品で1人何点でも応募できます。
- 作品の裏に、作品説明、住所氏名、年齢、性別、職業(学校・学年)、電話番号を記載する。
- 応募作品の返却はしません。
- 賞 最優秀賞 1点 30万円  
優秀賞 3点 5万円  
佳作 6点 2万円
- 募集期限 10月29日(金)
- 応募・問合先 ☎840 佐賀市城内1-1-59(県庁北別館) 世界・焔の博覧会実行委員会事務局 (☎0952257104)

## しけん

### 佐賀医科大学医学部 付属病院(看護職員)

- 応募資格 看護婦免許取得者または平成6年3月看護婦養成機関を卒業見込の人
- 提出書類 ①履歴書②看護婦免許証写(平成6年3月卒業見込者は卒業見込証明書及び成績証明書)③健康診断書
- 応募期限 11月10日(水)
- 選考方法 書類審査、筆記・面接試験及び健康診断の結果
- 選考日 11月24、25日
- 問合先 ☎849 佐賀市鍋

島5-1-1 佐賀医科大学  
総務部庶務課  
(☎095226511)

## 伊万里看護学校 准看護師生徒

- 募集人員 35人
- 修業年限 2年
- 受験資格 中学校卒業以上
- 願書受付 11月15日～25日
- 試験科目 国語(作文を含む) 理科、数学、面接
- 入学試験 11月28日(日) 午前8時45分集合
- 合格発表 12月7日(火)
- 問合先 伊万里看護学校 (☎24635)

## 危険物取扱者

- 種類 甲種、乙種、丙種
- 日時 11月28日(日) 9時
- 甲種、乙種(第4類のみ) 9時
- 乙種(第4類除く)、丙種 13時
- 会場 佐賀北高等学校 (☎0952257241)

## 佐賀県職員 (身体障害者の人対象)

- 受付期間 10月1日～8日
- 提出先 佐賀市松原1-2-35 佐賀商工会館西別館2F 消防試験研究センター 佐賀県支部
- 問合先 市消防本部予防課 (☎24311内線57)
- 願書、案内書は、消防本部と各分署に用意しています。
- 試験日 11月13、14日 集合時間は13日が午前9時半、14日は受験者に後日連絡
- 会場 県総合福祉センター
- 受験資格 昭和39年4月2日～51年4月1日生まれの人。
- 県内在住で障害の程度が1級から4級までの身体障害者手帳の交付を受けている人
- 申込期間 10月18日～29日
- 申込・問合先 佐賀県人事委員会事務局



## お立ち寄り下さい、倉敷の「こいまり」へ

故郷・伊万里から遠く離れた都会などで仕事に頑張っている伊万里市出身者がおられます。また、「伊万里」という語感が好きで、これを店名にされているお店も数多くあります。このコーナーでは、「伊万里」と縁が深いみなさんからお便りを紹介します。

喫茶店こいまり 川上 和子さん(47)

(岡山県倉敷市本町5-28)



◎美術、コーヒー、音楽の好きな人が集まる喫茶店「こいまり」

張り瓦と白壁が続く倉の町：倉敷。黒く輝く甍（いらか）に、格子戸も趣あふれる町屋に、そして店先に並ぶ簡素な民芸品の数々…。堀り割りの倉敷川周辺は、江戸時代天領であったところの雰囲気色濃く今にとどめています。現在、川沿い一帯は美観地区と呼ばれており、倉敷駅から15分のところにあります。川の水面には、三羽の白鳥が、きらめく光の中をゆったりと遊んでいます。

喫茶店「こいまり」

は、この地に開店してから16年になります。店のドアを開けると、竹久夢二、東山魁夷、小林古経、小林和作、坂本繁次郎等有名画家の絵画を壁一面に掛けています。

◎「ぜひお立ち寄りください」と川上さん。



コーヒーは、ブルーマウンテンのみ、店内にはいつもクラシックの音楽を流しており、美術とコーヒー、音楽が好きということで始めた店なのです。

店名の由来は、古伊万里の焼き物が好きで集めたコレクションを奥の部屋に展示しているからです。

他に、俵屋宗達、雪舟の屏風、マイセン、大理石のお人形、アンチックのガラス類も飾っており、私の店は、女性雑誌「アンアン」や「ノンノ」で紹介されました。

近くには大原美術館がありますので、全国から観光客の方が訪れますし、外国のお客様も多いので、その人たちとお話しができるのがとても楽しいです。伊万里市の方もきてくださいますので喜ばしいことです。

平成8年には、駅の北にチボリ公園が設立される予定です。倉敷に来られましたら、ぜひお立ち寄りください。

## 今月の表紙

そのつばさくろもぎら  
染付柘榴文皿(1660〜70年代)

器形は底部から外に向かつてのびやかなカーブを持って立ち上がっています。

見込みには、二果の柘榴の折り枝が手慣れた筆致で描かれています。その筆致はやや粗放でありますが、呉須は濃淡を使い分けて描いてあります。

見込みと外区は二重の圏線で区分され、外区には四方に唐花唐草文が描かれています。

## 編集後記

私は、先日伊万里港で唐津海上保安部の巡視艇「にじぐも」に乗る機会がありました。海難事故防止運動の一つとして市内の女性

三人を「一日船長・海上保安官」に任命し、事故防止のPRに努めた際の取材にいった時でした。日ごろ船とは縁のない私にとっては久しぶりで、伊万里湾の波も穏やかで約一時間程の航行は快適なものでした。ところで湾内に10m近い流木を見つけ、衝突して事故につながる危険性を感じぞっとしました。釣りやレジャーで船を利用する人は、見張りを励行して、事故のないように心がけましょう。(H)

## 人のうごき

平成5年9月1日現在

●人口	60,059人	(+37)
男	28,410人	(+30)
女	31,649人	(+7)
●世帯	17,768世帯	(+22)

( )は前月比

広報 伊万里 1993-10

■発行日/平成5年10月1日  
 ■発行編集/伊万里市役所秘書課広報係  
 ☎(0955)23-2111  
 〒848 佐賀県伊万里市立花台1-1-1  
 ■印刷/株式会社 三光